

— 確かな学力を育むために！ —
長沼小学校は、「つながり」をひろげ、子どもたちが学校に来てよかったと思える学校の実現」を目指して、連携力・学校力・教師力の充実を図るためにチームとしての取組を推進しています。

校内研修では、研修部を中心に教師個々が教材研究を重ね、「主体的・対話的に学び合う子どもの育成」を目指して、深い学びを実現する授業づくりを追究しています。また、令和の日本型学校教育の構築を目指して、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実を図るために、学年団、ブロック間交流を中心に授業改善を図っています。

11月7日には、岩山香世子教諭（3年1組）と福澤洋介教諭（6年1組）が町内外の先生方に広く授業を公開しました。今後も、日常の授業がより魅力的になるように教職員一丸となって研鑽を重ねます。

コロナ禍がもう少し収束したあかつきには、子どもたちのがんばりを地域の皆様に見て頂ければ幸いです。

長沼小学校

学校めぐり



— 第1学年 LGBTQ講演会 —
この講義では、体験談を交えながら多くの話をしていただきました。講師の先生はとても親しみやすく、いつも笑顔で明るく、優しい方で、直接お話をすることに

長沼高校



公開授業の様子（6年1組）



公開授業の様子（3年1組）

どうぞよろしくお願いいたします。



LGBTQ講演会の様子



アート体験の様子



「長沼の自然」発表会の様子

今回、学校の授業で「若狭箸研ぎ出し」に触れる機会に恵まれました。九層からなる箸の模様を自分好みに削り出し、オリジナルの箸を作ることができ、とても貴重な体験でした。講師の伊藤さんの適切なアドバイスのおかげで、出来上がりは自分でも納得のいくものになりました。どこまで削ったら良いのかわからない時も伊藤さんに声をかけたら、とても丁寧にアドバイスをくれました。

— 第2学年 アート体験 —

（1年1組 久保珀碧）

よって、親近感が湧きました。友だちの間だけでなく、先生方を含む学校全体でLGBTQについて学び続け、当事者の方が「苦」にならないような雰囲気作りができたらいと思えます。そしていつか「LGBTQ」という人を区別するような言葉すらなくなる世界になることを願っています。

— 第3学年 「長沼の自然」発表会 —

（2年2組 山口春翔）

日本人である限り、箸とはほぼ毎食関わっていきます。説明していただいた「八百万の神が箸に宿る」という考え方が素敵だと思いました。これからも食のありがたみを噛みしめながら、箸を使っていこうと思います。本当にありがとうございました。

今回私たちが取り組んだ「長沼の自然」発表会では、私たちが発表会までの授業で講師の方々に教えていただいたことを生かしてエッセイの計画を立ててそれを発表しました。私たちのグループでは、タンチョウについて多く取り上げました。その中で長沼町がタンチョウが住みやすい環境づくりに取り組んでいることが学べました。

（3年1組 三國玲音）

長沼町女性連絡協議会主催による「第25回マヌガーナの集い」が12月3日、長沼町民会館で開催されました。

今回は、長沼町女性連絡協議会創立60周年ということで、教育委員会と共催で行いました。生涯学習講座の一環として、く笑いは健康のもとというテーマで、落語家「桂三段」さんに来町いただきました。桂三段さんは帯広市出身で、現在も北海道を拠点に活躍されています。

落語独演会では、「動物園」と「ちりとてちん」という2つの演題を披露していただき、子どもから高齢者まで楽しめる内容で会場は爆笑の渦に包まれました。

また、落語独演会の後にはフリーマーケットが開催されました。新型コロナウイルス感染症の影響により、以前と比べると出店数や来客者数は減少しましたが、それぞれが交流を楽しんでいる様子でした。

3年ぶりに開催された「マヌガーナの集い」ですが、新型コロナウイルス感染症の影響で、例年どおりの内容を全て行うことはできませんでした。今回は、新型コロナウイルス感染症の状況が落ち着き、以前のようなイベントが開催できることを願っています。



フリーマーケットの様子



女性連絡協議会主催 「ハレーボール大会」 中止のお知らせ

毎年1月に開催していた「全町区対抗婦人ミニバレーボール大会」と3月に開催していた「全町区対抗婦人バレーボール大会」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりました。

（長沼町女性連絡協議会）